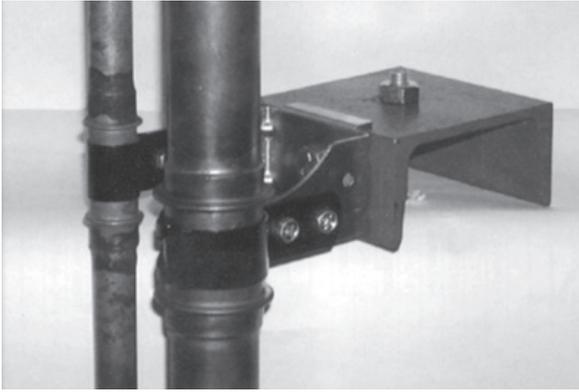


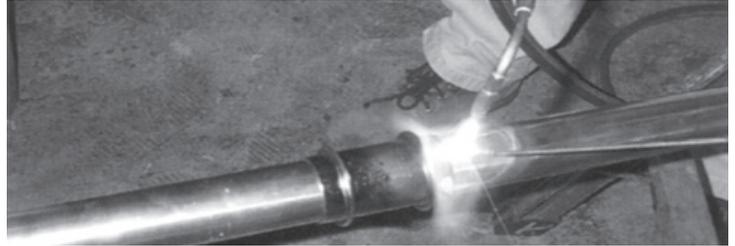
固定/支持金具

※レフリックスをご使用の際は、必ず固定金具による固定点を設けてください。



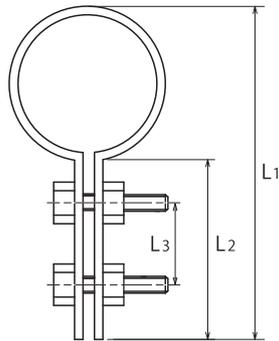
●ダウンストッパーのろう付け

冷媒銅管を横向きに仮置きし、ダウンストッパーを挿入して所定の位置で全周にろう材が回るように注意しながらろう付けを行ってください。(窒素置換を忘れずに)



⚠ ろう材が全周で確実に回っていないと、応力による割れ等を発生させる危険があります。

ダウンストッパー+Rバンドセット

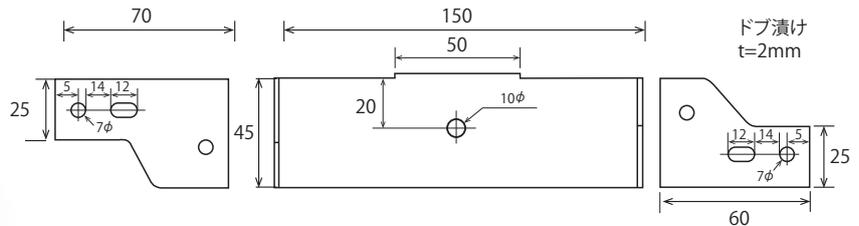
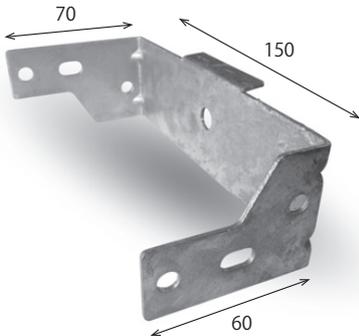


銅管外径 (mm)	L ₁ (mm)	L ₂ (mm)	L ₃ (mm)	ボルト寸法
9.52	59.0	46.5	20.0	M6
12.70	61.5	45.0		
15.88	65.0			
19.05	69.5			
22.22	72.5	47.0		
25.40	79.0			
28.58	83.0			
31.75	86.0			
34.92	89.0			
38.10	92.0			
41.28				
44.45				

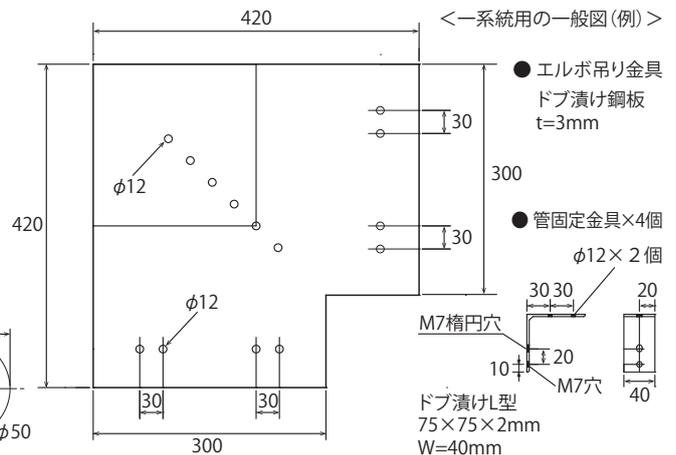
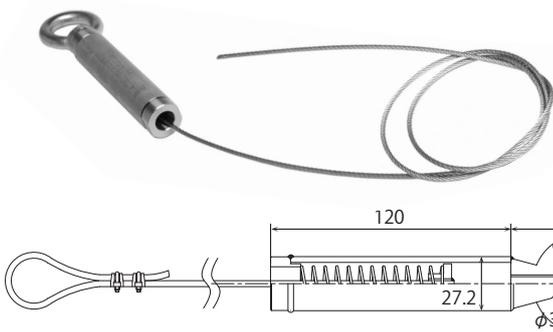
※6.35用のダウンストッパー+Rバンドは規格がございません。9.52用のダウンストッパーの内側に9.52の銅管を差し込み、ろう付けてご使用ください。

ダブルグリップ

※各サイズ共通



吊り金具・吊りばね



保温材

単位:mm



独立気泡ニトリル系合成ゴム



※使用現場での環境条件を考慮し、保温厚を選定してください。

※ポリエチレン系保温材も使用可能です。右表のφO.Dを考慮して内径を選定してください。

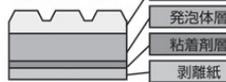
銅管外径	ブレード外径 (φO.D)	適用保温材						
		内径	保温厚 (10mm相当)	品番	内径	保温厚 (20mm相当)	品番	
6.35	12.7	12.0	13.0	H-012	12.0	19.0	M-012	
9.52	16.7	15.0		H-015	15.0		M-015	
12.70	19.7	20.0		H-020	20.0		M-020	
15.88	25.2	25.0		H-025	20.5		M-025	
19.05	31.2	32.0	13.5	H-032	32.0	21.0	M-032	
22.22		38.2	38.0	14.0	H-038	38.0	22.0	M-038
25.40								
28.58								
31.75								
34.92	46.2	45.0	14.5	H-045	45.0	22.5	M-045	
38.10								
41.28								
44.45								

高耐候性テープ

屋外配管の保温材紫外線対策に

KISS UVカットテープ UV

構成断面図



品番	規格
KISS-UV50	50×1.1×10m
KISS-UV100	100×1.1×10m
KISS-UV150	150×1.1×10m

●テープ必要量の参考計算式

(1/2ラップ1回巻き時のパイプ1m当たりの必要数)

$$L = \pi D \div W \times 2$$

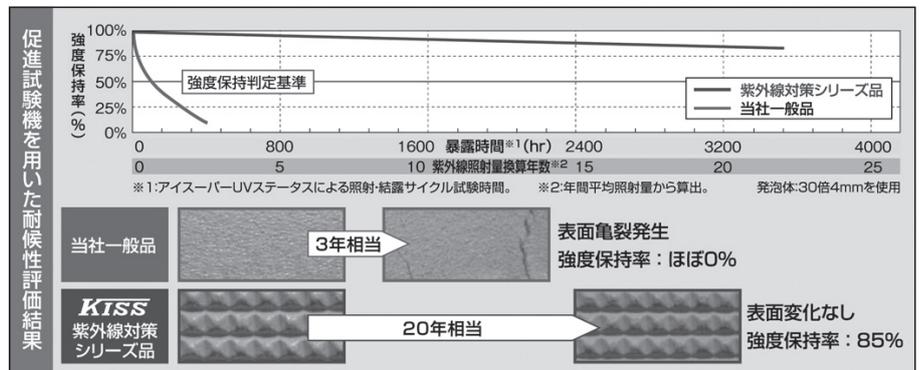
L: 必要量(m) D: 外径(mm) W: テープ幅(mm)

例) 以下の条件における1m当たりのテープ(100mm幅)必要量

- 銅管外径: 38.10
- 保温材: アトムス保温材20mm相当 (外径: 保温材内径54.0mm+保温厚23.0×2=100mm)

外径 テープ幅 1/2ラップ

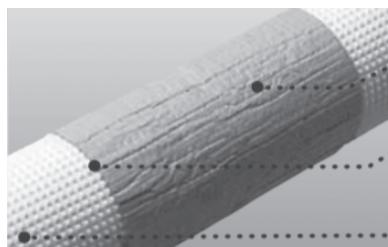
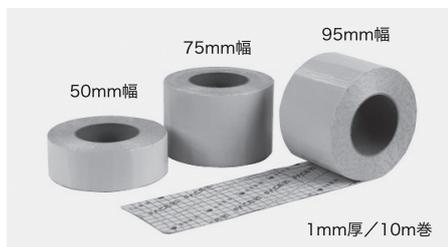
$$3.14 \times 100 \div 100 \times 2 = 6.28m$$



レフリックスを屋外使用するには、紫外線等に対する養生を施してください。化粧ケースやラッキングで養生する場合は、レフリックスがたわませた状態で納まること(立て1本・水平1本タイプの場合)、なおかつレフリックスが変位することを考慮して化粧ケースやラッキングの内径を選定してください。

保温材接続テープ

BITEZ TAPE 《バイツテープ》 多層構造で隙間の発生を防ぎ、接続部の結露を防止



- 保温材一体型のため、テープ巻きつけ時の締め付けによる保温材痩せを防ぎます。
- アクリル系粘着剤を使用しており、手離れが良く作業環境を汚しません。
- 粘着剤付き保温材がエンボス表皮の凸凹に食い付き、粘着力を発揮します。